パソコンでファイルを活用する

付属のCD-ROM内に収録されているソフトウェアをインストールすることで、パソコンでいろいろなことができます。
- お手持ちのパソコンがMacintoshの場合は、172ページからご覧ください。

お持ちのパソコンがWindowsの場合

本機には、パソコンで画像を活用するための便利なソフトが付属しています。目的に応じてソフトをインストールしてください。

付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア)について

付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア)には、以下のソフトウェアが収録されています。各ソフトの内容を確認し、必要に応じてソフトをパソコンにインストールしてください。

使用目的	付属CD-ROMソフト		
	ソフト名	対応するWindows のバージョン	操作方法
パソコンにUSB接続して画像を送る	ー	XP/2000/Me	カメラとパソコンをUSBクレードルで接続。USBドライバは不要です(148ページ)。
	USB driver Type B	98SE/98	カメラとパソコンをUSBクレードルで接続。USB driver Type Bをインストールする(148ページ)。
パソコンに取り込んだ画像を管理する	Photo Loader 2.3 ※DirectX 9.0c	XP/2000/Me/ 98SE/98	Photo Loader 2.3をインストールする(164ページ)。 ※ パソコンにDirectX 9.0以上がない場合はDirectX 9.0cもインストールする(166ページ)。
静止画像をレタッチしたり、向きの変更や印刷設定をする	Photohands 1.0	XP/2000/Me/ 98SE/98	Photohands 1.0をインストールする(166ページ)。

<table>
<tr><th rowspan="2">使用目的</th><th colspan="3">付属CD-ROMソフト</th></tr>
<tr><th>ソフト名</th><th>対応するWindows のバージョン</th><th>操作方法</th></tr>
<tr><td rowspan="2">動画を再生する</td><td>Windows Media Player 9
※DirectX 9.0c</td><td>XP/2000/Me/98SE</td><td>● インターネットに接続できる環境をお持ちの場合
インターネットに接続すると自動的に該当のコーデックがインストールされる(167ページ)。
● インターネットに接続できる環境をお持ちでない場合
Windows Media Player 9をインストールする(168ページ)。
※ Windows 2000/98SEの場合
パソコンにDirectX 9.0以上がない場合はDirectX 9.0cもインストールする(166ページ)。</td></tr>
<tr><td>Windows 98
WMP6.4コーデック</td><td>98</td><td>● インターネットに接続できる環境をお持ちの場合
インターネットに接続すると自動的に該当のコーデックがインストールされる(167ページ)。
● インターネットに接続できる環境をお持ちでない場合
Windows 98 WMP6.4コーデックをインストールする。(169ページ)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">動画を編集する</td><td>Ulead VideoStudio おまかせモードSE VCD (英語版：Movie Wizard SE VCD)</td><td>XP/2000</td><td>Ulead VideoStudioおまかせモードSE VCDをインストールする(170ページ)。</td></tr>
<tr><td>－</td><td>Me/98SE/98</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">取扱説明書(PDFファイル)を読む</td><td>Adobe Reader 6.0</td><td>XP/2000/Me/98SE</td><td>パソコンにAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、Adobe Reader 6.0をインストールする(171ページ)。</td></tr>
<tr><td>－</td><td>98</td><td>パソコンにAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからAcrobat Reader 5.0.5をインストールする。</td></tr>
</table>

パソコンの動作環境について

使用するソフトによって、必要な動作環境が異なりますので、必ず確認してください。また、各ソフトの動作環境はアプリケーションを動作させる最小値です。取り扱う画像サイズや枚数によって、これ以上のスペックを必要とします。

USB driver Type B

OS　：98SE/98

※ Windows XP/2000/Meの場合は、カメラとパソコンを付属のUSBクレードルで接続します。付属のCD-ROMからUSB driverをインストールする必要はありません。
※ Windows 95/3.1からバージョンアップしたパソコンでは動作保証いたしません。

Photo Loader 2.3

OS　：XP/2000/Me/98SE/98
メモリ：16MB以上
HD　：約7MB以上
その他：IE5.5以上、DirectX 9.0 以上

Photohands 1.0

OS　：XP/2000/Me/98SE/98
メモリ：64MB以上
HD　：約10MB以上

DirectX 9.0c

OS　：XP/2000/Me/98SE/98
HD　：インストールに65MB（HDは18MB）

Adobe Reader 6.0

OS　：XP/2000/Me/98SE
CPU　：Pentium
メモリ：32MB
HD　：60MB
その他：IE5.01以上

Windows Media Player 9

OS　：XP/2000/Me/98SE
CPU　：Intel Pentium II、AMD などの 233MHz
メモリ：64MB
HD　：100MB
その他：サウンドカード、画面の解像度800×600以上、IE5.01以上

※ Windows 98の方は、CDに付属のWindows 98 WMP6.4コーデックをインストールしてください。

Ulead VideoStudio おまかせモードSE VCD（英語版 ： Movie Wizard SE VCD）

OS　　：XP/2000
CPU　：Pentium Ⅲ 800MHz
メモリ：256MB
HD　　：250MB
その他：画面の解像度1024×768以上

重要！
- Windowsの詳しい動作環境については、付属のCD-ROM（カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア）内の「お読みください」ファイルを参照して、確認してください。

パソコンに取り込んだ画像を管理する

パソコンに取り込んだ画像を管理するには、付属のCD-ROMに収録されているPhoto Loaderをパソコンにインストールします。

参考
- すでにパソコンにPhoto Loaderをインストールしている場合は、バージョンを確認してください。もしもバージョンが古い場合は、古いバージョンのPhoto Loaderをアンインストールした後、新しいバージョンのPhoto Loaderをインストールしてください。
- CD-ROM（カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア）には日本語と英語のアプリケーションが搭載されていますので、必要な言語の方をインストールしてください（2重インストールには対応していません）。

■ 準備

1. パソコンを起動させ、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れると、日本語のMENU画面が自動的に表示されます。

- パソコンの設定によっては自動的にMENU画面が表示されない場合があります。その場合は、CD-ROMが割り当てられているドライブを開き、MENU.exeをダブルクリックして起動させてください。
- 英語のアプリケーションソフトをインストールしたい場合は"Language"の「English」をクリックしてください。

■「お読みください」を読む

インストールする前に、必ず"Photo Loader"の「お読みください」をお読みください。インストールするために必要な条件や動作環境が書かれています。

1. "Photo Loader"の「お読みください」をクリックします。

■ ソフトのインストール

1. "Photo Loader"の「インストール」をクリックします。

2. 手順に従ってインストールします。

重要!
- Photo Loaderのバージョンアップ、再インストールやパソコンを変更する場合で、以前使用していたライブラリ情報を継続させる方法については、「お読みください」をご覧になり、手順をご確認願います。
  手順通りにインストールしないと、以前のライブラリ管理情報やカレンダー形式のHTMLファイルがPhoto Loaderで見ることができなくなるばかりか、取り込んだ画像ファイルが消失する恐れがあります。

■ DirectXの確認

Photo Loaderで取り込んだ画像を管理するには、パソコンにDirectX 9.0以上がインストールされている必要があります。パソコンの「DirectX 診断ツール」を見てDirectX のバージョンを確認してください。

1. パソコンのメニューで「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」の順でたどり「システム情報」を開きます。

2. メニューバーから「ツール」→「DirectX 診断ツール」の順で開きます。

3. 「システム」タブをクリックし“DirectX バージョン”が9.0以上であることを確認してください。

4. 「終了」をクリックして「DirectX 診断ツール」を終了します。

- DirectX 9.0以上がインストールされている場合は、付属のCD-ROMに収録されている「DirectX 9.0c」をインストールする必要はありません。
- DirectX 9.0以上がインストールされていない場合は、付属のCD-ROMに収録されている「DirectX 9.0c」をインストールしてください。

静止画像のレタッチ／向きの変更／印刷設定をする

静止画像のレタッチ、向きの変更や印刷設定をするには、付属のCD-ROMに収録されているPhotohandsをパソコンにインストールします。

重要!

- すでにパソコンにPhotohandsをインストールしている場合は、バージョンを確認してください。もしもバージョンが古い場合は、古いバージョンのPhotohandsをアンインストールした後、新しいバージョンのPhotohandsをインストールしてください。
- CD-ROM（カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア）には日本語と英語のアプリケーションが搭載されていますので、必要な言語の方をインストールしてください（2重インストールには対応していません）。

■ 準備

1. パソコンを起動させ、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れると、日本語のMENU画面が自動的に表示されます。

- パソコンの設定によっては自動的にMENU画面が表示されない場合があります。その場合は、CD-ROMが割り当てられているドライブを開き、MENU.exeをダブルクリックして起動させてください。
- 英語のアプリケーションソフトをインストールしたい場合は“Language”の「English」をクリックしてください。

■「お読みください」を読む

インストールする前に、必ず“Photohands”の「お読みください」をお読みください。インストールするために必要な条件や動作環境が書かれています。

1. “Photohands”の「お読みください」をクリックします。

■ ソフトのインストール

1. “Photohands”の「インストール」をクリックします。

2. 手順に従ってインストールします。

動画を再生する

動画をWindows Media Playerで再生するには、カメラで作成したMPEG-4対応のコーデックがパソコンにインストールされている必要があります。

■ パソコンがインターネットに接続できる環境をお持ちの場合

1. パソコンをインターネットに接続します。

2. カメラで撮影した動画ファイルをクリックします。

3. MPEG-4対応のコーデックがパソコンにインストールされていない場合は、Microsoft社のホームページに自動的に接続し、MPEG-4対応のコーデックがダウンロードされます。

4. ダウンロードされたMPEG-4対応のコーデックをインストールします。

5. カメラで撮影した動画ファイルが表示されます。

- すでにMPEG-4対応のコーデックがインストールされている場合は、カメラで撮影した動画ファイルが表示されます。

重要!

- Windows Media Player 9を使用して再生する場合、ご使用のSDメモリーカードにより、以下のように設定してください。
  - 高速タイプのSDメモリーカードの場合
    Windows Media Playerは基本設定のままでご使用ください。
  - 高速タイプでないSDメモリーカードの場合
    動画の表示を安定させるために、Windows Media Playerは下記の設定変更を行ってください。
    1）メニューバーを「ツール」－「オプション」とたどり、「パフォーマンス」タブを開けます。
    2）「ビデオアクセラレータ」の「詳細」を開けます。
    3）“ビデオアクセラレータ”の“ビデオミキシングレンダラを使う”のチェックを外します。
    4）“旧ビデオレンダラ”の“YUV反転を使う”のチェックを外します。
- 必ず動画データはパソコンに保存してから再生してください。ネットワーク上やメモリーカードなどにある動画データを再生しても、正しく再生できない場合があります。

■ パソコンがインターネットに接続できる環境をお持ちでない場合

パソコンがインターネットに接続できる環境をお持ちでない場合は、付属のCD-ROMに収録されているWindows Media Player 9をパソコンにインストールします。

●準備

1. パソコンを起動させ、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れると、日本語のMENU画面が自動的に表示されます。

- パソコンの設定によっては自動的にMENU画面が表示されない場合があります。その場合は、CD-ROMが割り当てられているドライブを開き、MENU.exeをダブルクリックして起動させてください。
- 英語のアプリケーションソフトをインストールしたい場合は“Language”の「English」をクリックしてください。

●「お読みください」を読む

インストールする前に、必ず“Windows Media Player 9”の「お読みください」をお読みください。インストールするために必要な条件や動作環境が書かれています。

1. “Windows Media Player 9”の「お読みください」をクリックします。

●ソフトのインストール

1. “Windows Media Player 9”の「インストール」をクリックします。

2. 手順に従ってインストールします。

重要!
- Windows 98の場合は、Windows Media Player 9の代わりにWindows 98 WMP6.4コーデックをインストールします。
- Windows 2000/98SEの場合は、DirectX 9.0cがパソコンにインストールされている必要があります。DirectXのバージョンは166ページの方法でご確認ください。
- Windows Media Player 9を使用して再生する場合、ご使用のSDメモリーカードにより、以下のように設定してください。
  - 高速タイプのSDメモリーカードの場合
    Windows Media Playerは基本設定のままでご使用ください。
  - 高速タイプでないSDメモリーカードの場合
    動画の表示を安定させるために、Windows Media Playerは下記の設定変更を行ってください。
    1）メニューバーを「ツール」–「オプション」とたどり、「パフォーマンス」タブを開けます。
    2）「ビデオアクセラレータ」の「詳細」を開けます。
    3）“ビデオアクセラレータ”の“ビデオミキシングレンダラを使う”のチェックを外します。
    4）“旧ビデオレンダラ”の“YUV反転を使う”のチェックを外します。

■ 動画再生のご注意

本機で撮影した動画をパソコンで再生する場合、以下の動作環境を推奨します。

OS　：XP
CPU　：Pentium M　1GHz 以上
　　　Pentium 4　2GHz 以上
必要なソフトウェア：Windows Media Player 9
　　　　　　　　　DirectX 9.0c

重要!
- 上記の動作環境は、推奨の環境であり、動作を保証するものではありません。
- 上記動作環境のパソコンでも、設定状態やインストールされているソフトウェアによっては、正しく動作しない場合があります。

動画を編集する

動画を編集するには、付属のCD-ROMに収録されているUlead VideoStudioおまかせモードSE VCD(英語版：Movie Wizard SE VCD)をパソコンにインストールします。

重要! • Windows Me/98SE/98には対応していません。

参考 • 付属のCD-ROMに収録されているUlead VideoStudioおまかせモードSE VCD(英語版：Movie Wizard SE VCD)はVideo-CDの作成はできますが、DVDの作成はできません。製品版にアップグレード(有料)することでDVDの作成ができるようになります。Ulead VideoStudioおまかせモードSE VCD(英語版： Movie Wizard SE VCD)の機能やバージョンアップについては「お読みください」をご覧ください。

■ 準備

1. パソコンを起動させ、付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れると、日本語のMENU画面が自動的に表示されます。

- パソコンの設定によっては自動的にMENU画面が表示されない場合があります。その場合は、CD-ROMが割り当てられているドライブを開き、MENU.exeをダブルクリックして起動させてください。
- 英語のアプリケーションソフトをインストールしたい場合は“Language”の「English」をクリックしてください。

■「お読みください」を読む

インストールする前に、必ず“Ulead VideoStudioおまかせモードSE VCD”の「お読みください」をお読みください。インストールするために必要な条件や動作環境が書かれています。

1. “Ulead VideoStudioおまかせモードSE VCD”の「お読みください」をクリックします。

■ ソフトのインストール

1. “Ulead VideoStudioおまかせモードSE VCD”の「インストール」をクリックします。

2. 手順に従ってインストールします。

取扱説明書(PDFファイル)を読む

1. “取扱説明書”のお読みになりたいアプリケーションソフトの名前をクリックします。

重要! • 取扱説明書をお読みになるには、パソコンにAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、「ソフトのインストール」でAdobe Readerをインストールしてください。

ユーザー登録をする

パソコンからインターネットを通してのみ、ユーザー登録をすることができます。ユーザー登録をするには、パソコンがインターネットに接続されていることが必要です。

※「カシオデジタルカメラオフィシャルWebサイト」へのユーザー登録となります。ユーザー登録で登録いただいた個人情報のお取り扱いに関しては、Webサイト上の「ご利用になる前に」に記載されておりますので、ご確認をお願い致します。ユーザー登録はデジタルカメラ本体や付属ソフトのバージョンアップのご連絡その他情報発信を目的としております。付属ソフトウェアについては、ユーザー登録をしなくてもインストールや使用は可能です。

1. 「オンラインユーザ登録」をクリックします。

- Webブラウザソフトが起動し、ユーザー登録が可能になります。画面の指示に従ってユーザー登録を行ってください。

2. ユーザー登録が終了したら、インターネットの接続を終了してください。

- 下記のアドレスからもユーザー登録ができます。
  ユーザー登録アドレス　http://casio.jp/reg/dc/

終了

1. 「終了」をクリックします。

- MENUを終了します。

お持ちのパソコンがMacintoshの場合

本機には、パソコンで画像を活用するための便利なソフトが付属しています。目的に応じてソフトをインストールしてください。

付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア)について

付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア)には、以下のソフトウェアが収録されています。各ソフトの内容を確認し、必要に応じてソフトをパソコンにインストールしてください。

使用目的	付属CD-ROMソフト		
	対応するMacintoshソフト名	対応するMac OSのバージョン	操作方法
パソコンにUSB接続して画像を送る	–	OS 9/OS X	カメラとパソコンをUSBクレードルで接続。USBドライバは不要です(148ページ)。
パソコンに取り込んだ画像を管理する	Photo Loader 1.1	OS 9	Photo Loader 1.1をインストールする(173ページ)。
	–	OS X	OSにバンドルされているiPhotoが利用できます(174ページ)。
動画を再生する	• QuickTime • CASIO AVI Importer component 1.0	OS X	CASIO AVI Importer component 1.0 をインストールする(174ページ)
取扱説明書(PDFファイル)を読む	–	OS 9/OS X	OSにバンドルされているAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerが利用できます(176ページ)。

パソコンの動作環境について

使用するソフトによって、必要な動作環境が異なりますので、必ず確認してください。また、各ソフトの動作環境はアプリケーションを動作させる最小値です。取り扱う画像サイズや枚数によって、これ以上のスペックを必要とします。

Photo Loader 1.1

OS　　：OS 9
メモリ：32MB
HD　　：約3MB以上

※ USB接続は、Mac OS 9/Xで可能です。標準搭載のドライバで動作しますので、そのままUSBケーブルでカメラとパソコンを接続してください。

CASIO AVI Importer component 1.0

OS　　：OS X 10.2.8以降
QuickTimeバージョン：QuickTime 6.5.2以降

重要! • Macintoshの詳しい動作環境については、付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア)内の「お読みください」ファイルを参照して、確認してください。

パソコンに取り込んだ画像を管理する

■ Mac OS 9の場合

パソコンに取り込んだ画像を管理するには、付属のCD-ROMに収録されているPhoto Loaderをパソコンにインストールします。

●ソフトのインストール

インストールする前に、インストールするPhoto Loaderの「はじめにお読みください」を必ずお読みください。インストールするために必要な条件や動作環境が書かれています。

1. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2. CD-ROM内の「CD-ROMの使いかた」ファイルを開きます。

3. 「ソフトウェアについて」をクリックします。

4. インストールするソフトウェア名をクリックし、インストール方法を確認します。

5. 手順に従ってインストールします。

重要！ • Photo Loaderのバージョンアップ、再インストールやパソコンを変更する場合で、以前使用していたライブラリ情報を継続させる方法については、「お読みください」ファイルをご覧になり、手順をご確認願います。
手順通りにインストールしないと、以前のライブラリ管理情報やカレンダー形式のHTMLファイルがPhoto Loaderで見ることができなくなるばかりか、取り込んだ画像ファイルが消失する恐れがあります。

■ Mac OS Xの場合

OSにバンドルされているiPhotoをご利用ください。静止画像の管理ができます。

パソコンで動画を再生する

パソコンに取り込んだ動画をQuickTimeで再生するには、付属のCD-ROMに収録されているCASIO AVI Importer componentをパソコンにインストールします。

• CASIO AVI Importer componentをインストールすることで、High Quality Movie対応デジタルカメラで撮影したAVI形式（MPEG-4準拠）の動画データをMacintoshのOSにバンドルされているQuickTimeで再生することができます。

●ソフトのインストール

1. 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2. CD-ROM内の「CASIO AVI Importer」フォルダを開きます。そこに、「CASIO AVI Importer.component」ファイルがあります。

3. 起動ディスクにある「ライブラリ」フォルダをダブルクリックして開きます。

4. 「ライブラリ」フォルダの中の「QuickTime」をダブルクリックして開きます。

5. "CASIO AVI Importer.component"を「QuickTime」フォルダにドラッグアンドドロップします。

- "CASIO AVI Importer.component"が「QuickTime」フォルダにインストールされます。
- 「QuickTime」フォルダの中に他のAVIコンポーネントがあると、動画が正しく再生されない場合があります。その場合は、他のAVIコンポーネントを「QuickTime」フォルダの外に待避させてください。

6. パソコンを再起動して、動画をQuickTimeで再生できることを確認してください。

重要!
- 必ず動画データはパソコンに保存してから再生してください。ネットワーク上やメモリーカードなどにある動画データを再生しても、正しく再生できない場合があります。

■ 動画再生のご注意

本機で撮影した動画をパソコンで再生する場合、以下の動作環境を推奨します。

OS　　：OS X 10.2.8以降
必要なソフトウェア：QuickTime 6.5.2以降

重要!
- 上記の動作環境は、推奨の環境であり、動作を保証するものではありません。
- 上記動作環境のパソコンでも、設定状態やインストールされているソフトウェアによっては、正しく動作しない場合があります。

取扱説明書(PDFファイル)を読む

1. **付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。**

2. **CD-ROM内の「CD-ROMの使いかた」ファイルを開きます。**

3. **「取扱説明書を読む」をクリックします。**

4. **読みたいソフトウェア名をクリックし、取扱説明書を表示させます。**

重要!
- 取扱説明書をお読みになるには、パソコンにAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページよりAdobe Reader をダウンロードして、Adobe Readerをインストールしてください。

ユーザー登録をする

パソコンからインターネットを通してのみ、ユーザー登録をすることができます。「カシオデジタルカメラオフィシャルWebサイト」にて登録を行ってください。

ユーザー登録アドレス　http://casio.jp/reg/dc/

※「カシオデジタルカメラオフィシャルWebサイト」へのユーザー登録となります。ユーザー登録で登録いただいた個人情報のお取り扱いに関しては、Webサイト上の「ご利用になる前に」に記載されておりますので、ご確認をお願い致します。ユーザー登録はデジタルカメラ本体や付属ソフトのバージョンアップのご連絡その他情報発信を目的としております。付属ソフトウェアについては、ユーザー登録をしなくてもインストールや使用は可能です。

メニュー一覧表

RECモード、PLAYモードの各タブのメニューに表示される項目の一覧表です。

- 下線の引いてある項目は工場出荷時に選択されている項目です。

■ RECモード

●撮影設定タブメニュー

項目	設定
フォーカス方式	AF (オートフォーカス)／ マクロ／ PF (パンフォーカス)／∞ (無限遠)／ MF (マニュアルフォーカス)
連写	入／切
セルフタイマー	10秒／2秒／×3／切
AFエリア	スポット／ マルチ
AF補助光	入／切
ブレ軽減	オート／切
左右キー設定	フォーカス／EVシフト／ホワイトバランス／ ISO感度／セルフタイマー／切
クイックシャッター	入／切
音声付静止画	入／切
グリッド表示	入／切
デジタルズーム	入／切
撮影レビュー	入／切
アイコンガイド	入／切
モードメモリ	BS ベストショット：入／切 フラッシュ：入／切 フォーカス方式：入／切 ホワイトバランス：入／切 ISO 感度：入／切 AFエリア：入／切 測光方式：入／切 セルフタイマー：入／切 フラッシュ光量：入／切 デジタルズーム：入／切 MF位置：入／切 ズーム位置：入／切

●画質設定タブメニュー

サイズ	6M(2816×2112)／6M(3:2)(2816×1872(3:2))／4M(2304×1728)／3M(2048×1536)／2M(1600×1200)／VGA(640× 480)
画質(静止画)	高精細-F／標準-N／エコノミー-E
画質(動画)	高品位-HQ／標準-Normal／長時間-LP
EVシフト	−2.0／−1.7／−1.3／−1.0／−0.7／−0.3／0.0／+0.3／+0.7／+1.0／+1.3／+1.7／+2.0
ホワイトバランス	オート／太陽光／曇天／日陰／N昼白色／D昼光色／電球／マニュアル
ISO 感度	オート／ISO 50／ISO 100／ISO 200／ISO 400
測光方式	マルチ／中央重点／スポット
フィルター	切／白黒／セピア／赤／緑／青／黄／ピンク／紫
シャープネス	＋2／＋1／0／−1／−2
彩度	＋2／＋1／0／−1／−2
コントラスト	＋2／＋1／0／−1／−2
フラッシュ光量	＋2／＋1／0／−1／−2
フラッシュアシスト	オート／切

●設定タブメニュー

液晶設定	オート／明／標準
操作音	起動音／ハーフシャッター／シャッター／操作音／ 操作音／ 再生音
起動画面	入(画像選択)／切
ファイルNo.	メモリする／メモリしない
ワールドタイム	自宅／訪問先
	ホームタイムの詳細設定(都市名、サマータイムなど)
	ワールドタイムの詳細設定(都市名、サマータイムなど)
日時設定	日付と時刻の設定
表示スタイル	年/月/日／日/月/年／月/日/年
Language	日本語／English／Français／Deutsch／Español／Italiano／Português
スリープ	30秒／1分／2分／切
オートパワーオフ	2分／5分
REC／PLAY	パワーオン／パワーオン/オフ／切
USB	Mass Storage (USB DIRECT- PRINT)／PTP (PictBridge)
ビデオ出力	NTSC／PAL
フォーマット	フォーマット／キャンセル
リセット	リセット／キャンセル

■ PLAYモード

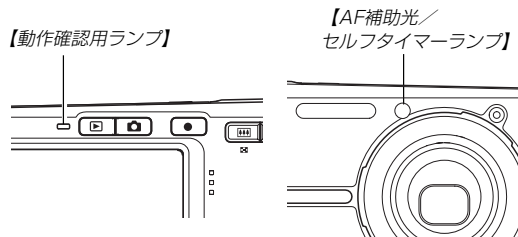
●再生機能タブメニュー

スライドショー	開始／表示画像／時間／間隔／エフェクト／キャンセル
モーションプリント	9コマで作成／1コマで作成／キャンセル
手ブレ補正	入／切
ムービーカット	(前)カット／(中)カット／(後)カット／キャンセル
お気に入り	表示／登録／キャンセル
DPOF	選択画像／全画像／キャンセル
プロテクト	オン／全ファイル　オン／キャンセル
日時編集	－
回転表示	回転／キャンセル
リサイズ	3M／2M／VGA／キャンセル
トリミング	－
アフレコ	－
コピー	内蔵→カード／カード→内蔵／キャンセル

●設定タブメニュー

- PLAYモードの設定タブメニューは、RECモードの設定タブメニューと同じ内容です。

ランプの状態と動作内容

カメラ本体には【動作確認用ランプ】と【AF補助光／セルフタイマーランプ】の2つのランプがあります。これらのランプは、カメラの動作内容によって、点灯したり点滅したりします。

※ランプの点滅間隔は3種類あります。点滅1では1秒間に1回、点滅2では1秒間に2回、点滅3では1秒間に4回点滅します。

■ RECモード

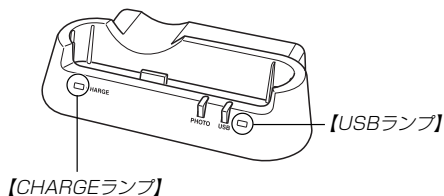
動作確認用ランプ			AF補助光／セルフタイマーランプ	内容
緑	赤	オレンジ	赤	
点灯				起動中(電源オン時、撮影可)
		点滅3		フラッシュ充電中
	点灯			フラッシュ充電完了
点灯				オートフォーカス合焦
点滅3				オートフォーカス合焦不可
点灯				LCDオフ／スリープ中
点滅2				撮影記録中
点滅1				ムービー取り込み中／画像処理中
			点滅1	セルフタイマーカウントダウン10〜3秒前
			点滅2	セルフタイマーカウントダウン3〜0秒前
	点滅1			フラッシュ充電不可
	点滅2			メモリーカード異常／メモリーカード未フォーマット／カスタム登録不可
	点灯			メモリーカードロック／フォルダ作成不可／メモリーフル／書き込みエラー
	点滅3			電池交換警告
点滅3				フォーマット中
点滅3				終了中(電源オフ時)

重要! ● カメラにメモリーカードを入れているときは、【動作確認用ランプ】が緑色に点滅中にメモリーカードを取り出すことは絶対におやめください。撮影された画像がメモリーカードに記録されずに消えてしまいます。

■ PLAYモード

動作確認用ランプ			AF補助光／セルフタイマーランプ	内容
緑	赤	オレンジ	赤	
点灯				起動中(電源オン時、撮影可)
点滅3				消去実行中／DPOF実行中／プロテクト実行中／コピー実行中／フォーマット中／リサイズ処理中／トリミング処理中／アフレコ処理中／モーションプリント処理中／ムービーカット処理中／終了中(電源オフ時)
	点滅2			メモリーカード異常／メモリーカード未フォーマット
	点灯			メモリーカードロック／フォルダ作成不可／メモリーフル
	点滅3			電池交換警告

■ USBクレードルのランプ

USBクレードルには【CHARGEランプ】と【USBランプ】の2つのランプがあります。これらのランプは、USBクレードルの動作内容によって、点灯したり点滅したりします。

CHARGEランプ		USBランプ		内容
色	状態	色	状態	
赤	点灯			充電中
緑	点灯			充電終了
オレンジ	点灯			充電待機中
赤	点滅			充電エラー
		緑	点灯	USB接続状態
		緑	点滅	メモリーアクセス中

故障かな？と思ったら

現象と対処方法

	現　象	考えられる原因	対　処
電源について	電源が入らない。	1) 電池が正しい向きに入っていない。 2) 電池が消耗している。	1) 電池を正しい向きに入れてください(→28ページ)。 2) 電池を充電してください(→29ページ)。それでもすぐに電池が消耗するときは電池の寿命です。別売のリチウムイオン充電池(NP-20)をお買い求めください。
	電源が勝手に切れた。	1) オートパワーオフが働いた(→35ページ)。 2) 電池が消耗している。	1) 再度電源を入れ直してください。 2) 電池を充電してください(→29ページ)。
撮影について	【シャッター】を押しても撮影できない。	1) PLAYモードになっている。 2)【フラッシュ】充電中である。 3) “メモリがいっぱいです”と表示されている。	1)【】(REC)を押してRECモードにしてください。 2)【フラッシュ】の充電が終わるまで待ってください。 3) パソコンに画像を転送後、不要な画像を消去するか、別のメモリーカードをセットしてください。
	オートフォーカスなのにピントが合わない。	1)【レンズ】が汚れている。 2) 被写体が【フォーカスフレーム】の中央にない。 3) ピントの合いにくい被写体である(→45ページ)。 4) 手ブレしている。	1)【レンズ】をきれいにする。 2) 被写体を【フォーカスフレーム】の中央に合わせる。 3) マニュアルフォーカスモードに切り替えて手動でピントを合わせる(→61ページ)。 4) ブレ軽減撮影状態に設定してください。または、三脚を使用してください(→71ページ)。

	現　　象	考えられる原因	対　　処
撮影について	撮影した画像の被写体がボケている。	ピントが合っていない。	ピントを合わせたい被写体に【フォーカスフレーム】を合わせて撮影してください(→41ページ)。
	風景を撮影したがピントが合っていない。	1) ピントが合っていない。 2) フォーカスモードが適切でない。 3) ベストショットモードのシーンが適切でない。	1) ピントを合わせたい被写体に【フォーカスフレーム】を合わせて撮影してください(→41ページ)。 2) フォーカスモードを"AF"(オートフォーカスモード)または"∞"(無限遠モード)に合わせてください(→57、60ページ)。 3) ベストショットモードの"風景を写します"を使用してください(→66ページ)。
	フラッシュが発光しない。	1) フラッシュの発光方法が" "(発光禁止)になっている。 2) 電池が消耗している。 3) ベストショットモードでフラッシュが" "(発光禁止)のシーンを選んでいる。	1) フラッシュの発光方法を他の方法に切り替える(→48ページ)。 2) 電池を充電してください(→29ページ)。 3) 必要に応じて、フラッシュの発光方法を切り替えるか(→48ページ)撮影したいシーンを選び直す(→66ページ)。
	セルフタイマーでの撮影の途中で電源が切れた。	電池が消耗している。	電池を充電してください(→29ページ)。

	現　　象	考えられる原因	対　　処
撮影について	【液晶モニター】に表示される画像のピントがあまい。	1) "MF"(マニュアルフォーカスモード)でピント合わせがずれている。 2) 被写体が風景や人物なのに、"🌷"(マクロモード)になっている。 3) 接写しているのに、"AF"(オートフォーカスモード)や"∞"(無限遠モード)になっている。	1) ピントを合わせる(→61ページ)。 2) 風景や人物を撮影する場合は、"AF"(オートフォーカスモード)にする。 3) 接写撮影をする場合は"🌷"(マクロモード)にする。
	撮影したのに画像が保存されていない。	1) 記録が終了する前に電池切れになった。 2) 記録が終了する前にメモリーカードを抜いた。	1) バッテリー残量表示が"▭"になったら、速やかに電池を充電してください(→29ページ)。 2) 記録が終了する前にメモリーカードを抜かないでください。
	風景が明るいのに人物の顔が暗くなってしまった。	人物が光量不足です。	• フラッシュを"⚡"(強制発光)にしてください(日中シンクロ撮影)(→49ページ)。 • EVシフトを＋側に調整してください(→62ページ)。
	海岸やスキー場で撮影すると被写体が暗くなる。	海岸や雪面からの強い光の反射に露出が合っているため、露出不足になっています。	• フラッシュを"⚡"(強制発光)にしてください(日中シンクロ撮影)(→49ページ)。 • EVシフトを＋側に調整してください(→62ページ)。

	現　象	考えられる原因	対　処
動画について	画面に縦線が入る。	極端に明るい被写体を撮影すると、【液晶モニター】上の画像に、縦に尾を引いたような光の帯が表示される場合があります(スミア現象といいます)。	これはCCD特有の現象で、故障ではありません。なお、この帯は静止画には記録されませんが、動画にはそのまま記録されますので、ご注意ください。
	画像がぼける。	撮影範囲外ではピントが合わず、ぼけた画像になります。	撮影範囲内で撮影してください。
	画像にノイズが入る。	被写体が暗いと自動的に感度を上げるため、ノイズが発生する場合があります。	ライトなどを使用して明るくして撮影してください。
再生について	再生した画像の色が撮影時に【液晶モニター】で見た色と違う。	太陽光など光源からの直接光がレンズに当たっている。	直接光がレンズに当たらないようにしてください。
	画像が表示されない。	DCF規格に準拠していない他のデジタルカメラで撮影したメモリーカードを使用している。	DCF規格に準拠していない他のデジタルカメラで撮影したメモリーカードは、ファイル管理形式が異なるため再生できません。

	現　　象	考えられる原因	対　　処
その他	すべてのボタンやスイッチが働かない。	他の周辺機器との接続中に静電気や衝撃等により、回路内部に障害が発生した。	電池をいったん取り出し、入れ直してから再度操作してみてください。
	【液晶モニター】がつかない。	USB通信中である。	内蔵メモリー／メモリーカードにパソコンからのアクセスがないことを確認し、USBケーブルを抜いてください。
	パソコンにUSB接続しても画像が取り込めない。	1) カメラがUSBクレードルに確実にセットされていない。 2) USBケーブルが確実に接続されていない。 3) USBドライバがインストールされていない。 4) カメラの電源が入っていない。	1) カメラとUSBクレードルの接合部を確認して、確実にセットしてください。 2) コネクター端子部を確認して、確実に接続してください。 3) ＵＳＢドライバをインストールしてください（→148ページ）。 4) USBクレードルの【USB】ボタンを押してください。

USBドライバを正しくインストールできない場合は

Windows 98SE/98でUSBドライバをインストールしようとしたが、正しくインストールできない場合は、次のような原因が考えられます。

● 考えられる原因

1)Windows 98SE/98を使用しているパソコンで、付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア)からUSBドライバをインストールする前にUSBケーブルでカメラを接続したことなどにより、別のドライバをインストールしてしまった。

2)他の原因で正しくUSBドライバがインストールできなかった。

● 対処方法

パソコンとデジタルカメラをUSB接続して、「マイコンピュータ」を開いても「リムーバブルディスク」が表示されない場合は、以下の手順で「不明なデバイス」を削除してから再インストールしてください。

① パソコンとカメラをUSBケーブルで接続します。
② カメラの電源を入れます。
③ スタートメニューから「設定」→「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」タブを選択し、「種類別に表示」を選択して一覧から「不明なデバイス」を探し削除してください。
④ 「不明なデバイス」を削除したらカメラの電源を切り、USBケーブルを抜きます。
⑤ パソコンを再起動し、148ページの操作に従って付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア)からUSBドライバを再インストールしてください。

重要! • 詳しい情報につきましては、付属のCD-ROM(カシオデジタルカメラアプリケーションソフトウェア)に収録されている「USB driver Type B」の「お読みください」をお読みいただくか、カシオデジタルカメラオフィシャルWebサイト(http://dc.casio.jp/)をご覧ください。

画面に表示されるメッセージ

メッセージ	内容
圧縮に失敗しました	画像データ記録中に圧縮不可能状態のとき表示されます。撮影し直してください。
インクを補充してください	プリント時に、プリンタのインクが減っている、またはインクが切れている場合に表示されます。
お気に入りのファイルがありません	お気に入りフォルダにファイルが登録されていないときに表示されます。
カードが異常です	メモリーカードに異常が発生したときに表示されます。電源を切って、メモリーカードを差し直してください。再度電源を入れても同じメッセージが表示されるときは、フォーマットしてください(137ページ)。 **重要!** ● フォーマットを行うとメモリーカード内のすべての内容(ファイル)が消えてしまいます。フォーマットを行う前に、パソコン等を利用してメモリーカード内の正常なファイルを保存してください。
カードがフォーマットされていません	メモリーカードがフォーマットされていないときに表示されます。メモリーカードをフォーマットしてください(137ページ)。
カードがロックされています	SDメモリーカードに付いているLOCKスイッチがロックされている状態です。この状態では、記録、消去などファイルを操作することができません。
この機能は使用できません	カメラにメモリーカードを入れない状態で、内蔵メモリーからメモリーカードへファイルをコピーしようとしたときに表示されます(137ページ)。
この画面は補正できませんでした	補正が実行できなかった場合に表示されます。補正せずに画像が保存されます(73、75ページ)。
このファイルではこの機能は使用できません	各種機能が実行できなかった場合に表示されます。
このファイルは再生できません	ファイルが壊れているか、本機で表示できないファイルを表示しようとしています。
これ以上登録できません	ベストショットモードで「SCENE」フォルダまたは「MSCENE」フォルダの中に999シーンある状態でカスタム登録しようとした場合に表示されます。または、9999のお気に入りのファイルがすでにある状態で、さらにお気に入りのファイルを登録しようとした場合に表示されます(70、121ページ)。
設定したファイルが見つかりません	スライドショーの“表示画面”で設定した画像が見つからないときに表示されます。もう一度設定し直してください(107ページ)。

接続エラー	●プリンタ接続時に、カメラのUSB設定がプリンタのUSB接続方式と合っていない場合に表示されます(132ページ)。 ●パソコン接続時に、USBドライバがインストールされていない場合に表示されます(148ページ)。
電池容量が無くなりました	電池がなくなったときに表示されます。
電池容量が無くなりました ファイルが保存されませんでした	電池がなくなったため、撮影した画像ファイルが保存されませんでした。
登録可能な画像がありません	ベストショットモードで登録できる画像がないときに表示されます。
ファイルがありません	●まだ何も記録していない状態、または記録内容をすべて消去して本機にファイルが一つもない状態です。 ●メモリー内のフォルダ名やファイル名、保存場所が変更されていると、カメラでは表示できません。もとの名前と保存場所に戻してください(159、160ページ)。
フォルダが作成できません	999番のフォルダの中に9,999番のファイルが登録されている状態で、撮影しようとしたときに表示されます。撮影を行いたい場合は、不要なファイルを消去する操作を行う必要があります(116ページ)。

プリントする画像がありません DPOF設定してください	プリントする画像が指定されていないときに表示されます。DPOFの設定を行ってください(141ページ)。
プリントエラー	プリント中のエラー時に表示されます。 ●プリンタ電源オフ ●プリンタ本体のエラーなど
メモリがいっぱいです	撮影可能枚数を使い切りました。撮影を行いたい場合は、不要なファイルを消去する操作を行う必要があります(116ページ)。
用紙を補充してください	プリント時に、プリンタの用紙が切れている場合に表示されます。
LENS ERROR	レンズが動いているときにレンズに障害物が当たると、このメッセージが表示され、電源が切れます。障害物がないことを確認して、再度電源を入れてください。
SYSTEM ERROR	カメラのシステムが壊れていますので、お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。

主な仕様／別売品

主な仕様

品　名 .... デジタルカメラ

機種名 EX-S600

■カメラ機能

記録画像ファイル

フォーマット.............. 静止画：JPEG(Exif Ver.2.2)、DCF (Design rule for Camera File system) 1.0準拠、DPOF対応
動画　：AVI形式、MPEG-4準拠
音声　：WAV

記録媒体 内蔵メモリー8.3MB
SDメモリーカード(SD Memory Card)
マルチメディアカード(MultiMediaCard)

記憶容量

• 静止画

画像サイズ (pixels)	画質	画像ファイルサイズ	内蔵メモリー 8.3MB	SDメモリーカード※ 256MB
6M 2816×2112	高精細 -F	約3.63MB	約2枚	約65枚
	標　準 -N	約2.3MB	約3枚	約101枚
	エコノミー -E	約1.21MB	約6枚	約186枚
6M(3:2) 2816×1872 (3:2)	高精細 -F	約3.22MB	約2枚	約73枚
	標　準 -N	約2.15MB	約3枚	約108枚
	エコノミー -E	約1.08MB	約7枚	約206枚
4M 2304×1728	高精細 -F	約2.43MB	約3枚	約97枚
	標　準 -N	約1.62MB	約4枚	約143枚
	エコノミー -E	約810KB	約9枚	約271枚
3M 2048×1536	高精細 -F	約1.92MB	約4枚	約121枚
	標　準 -N	約1.28MB	約6枚	約180枚
	エコノミー -E	約640KB	約11枚	約348枚
2M 1600×1200	高精細 -F	約1.17MB	約6枚	約196枚
	標　準 -N	約780KB	約9枚	約286枚
	エコノミー -E	約390KB	約18枚	約530枚
VGA 640×480	高精細 -F	約360KB	約21枚	約625枚
	標　準 -N	約240KB	約31枚	約937枚
	エコノミー -E	約120KB	約57枚	約1739枚

● 動画

画像サイズ (pixels)	1ファイル最長記録時間	転送レート(フレームレート)	内蔵メモリー 8.3MB	SDメモリーカード※ 256MB
高品位 −HQ 640×480	メモリーの許す限り	約4.0 メガビット/秒 (30フレーム/秒)	約13秒	約8分17秒
標準 −Normal 640×480	メモリーの許す限り	約2.1 メガビット/秒 (30フレーム/秒)	約24秒	約15分43秒
長時間 −LP 320×240	メモリーの許す限り	約745 キロビット/秒 (15フレーム/秒)	約1分6秒	約43分52秒

※ 記録枚数は、撮影できる枚数の目安です。
※ 松下電器産業(株)製の場合です。使用するメモリーカードによって撮影枚数は異なる場合があります。
※ 容量の異なるメモリーカードをご使用になる場合は、おおむねその容量に比例した枚数が撮影できます。

消去 .... 1ファイル単位、全ファイル一括消去可能（メモリープロテクト機能付き）

有効画素数 600万画素

撮像素子 .... 1/2.5型正方画素原色CCD（総画素数：618万画素）

レンズ／焦点距離 ...... F2.7-5.2/f=6.2〜18.6mm（35mmフィルム換算38〜114mm相当）非球面レンズを含む5群6枚

ズーム .... 光学ズーム3倍／デジタルズーム4倍（光学ズーム併用12倍）

焦点調節 .... コントラスト検出方式オートフォーカス
フォーカスモード：
オートフォーカス／マクロモード／パンフォーカス／無限遠モード／マニュアルフォーカス選択可能
AFエリア：
スポット／マルチ選択可能、AF補助光付き

撮影可能距離
（レンズ表面より）...... オートフォーカスモード：約40cm〜∞
マクロモード：約15cm〜約50cm
無限遠モード：∞
マニュアルフォーカスモード：約15cm〜∞
※光学ズームにより、範囲は変化します。

露出制御 .... 測光方式：撮像素子によるマルチパターン測光／中央重点測光／スポット測光
制御方式：プログラムAE
露出補正：−2EV〜+2EV（1/3EV単位）

シャッター .... CCD電子シャッター／メカシャッター併用
静止画(オート)：1/8 〜 1/2000秒
※ベストショットモードの一部では異なります。
夜景を写します：4〜1/2000秒
花火を写します：2秒(固定)

絞り値 .... F2.7／4.3自動切替式
※光学ズームにより、絞り値は変化します。

ホワイトバランス ...... オート／固定(6モード)／マニュアル

感度設定 .... 静止画：オート／ISO 50／ISO 100／ISO 200
ISO 400
※ベストショットの「ブレ軽減」「高感度」では、最大ISO1600となります。
動画　：オート

セルフタイマー .... 作動時間約10秒、2秒、トリプルセルフタイマー

内蔵フラッシュ .... 発光モード：フラッシュオート、発光禁止、強制発光､赤目軽減機能切替可能
フラッシュ撮影範囲(ISO感度オート時)：
広角時　約0.4m〜約2.8m
望遠時　約0.4m〜約1.4m
※光学ズームにより、撮影範囲は変化します。

撮影／録音関連機能 .. 静止画撮影(音声付き)、マクロ撮影、セルフタイマー撮影、連写、ベストショット撮影、動画撮影(ムービー、ショートムービー、パストムービー、ショートムービーとパストムービー以外のベストショットモードでの動画撮影)(音声付き)、音声録音(ボイスレコード)
※音声はモノラルです。

音声記録時間 .... 音声付き静止画撮影：1画像につき最長約30秒間
ボイスレコード：約25分(内蔵メモリーの場合)
アフターレコーディング：1画像につき最長約30秒間

モニター 2.2型TFTカラー液晶
84,960(354×240)画素

ファインダー .... 液晶モニター

時計機能 .... クォーツデジタル時計内蔵
日付・時刻：画像データと同時に記録
自動カレンダー：2049年まで

ワールドタイム .... 世界162都市(32タイムゾーン)に対応
都市名、日付、時刻、サマータイム

入出力端子 .... クレードル接続端子

USB .... USB2.0 Hi-Speed 対応

マイク .... モノラル

スピーカー .... モノラル

■電源部、その他

電源 .... リチウムイオン充電池(NP-20)×1個

電池寿命

電池寿命は、温度23℃で使用した場合の電源が切れるまでの目安であり、保証時間、または保証枚数ではありません。低温下で使うと、電池寿命は短くなります。

項目	値
撮影枚数(CIPA)(撮影時間)※1	約300枚(約2時間30分)
連続撮影枚数(撮影時間)※2	約680枚(約2時間50分)
連続再生時間(静止画)※3	約4時間40分
動画連続撮影時間※4	約1時間50分
ボイスレコード録音時間※5	約5時間30分

- 使用電池：NP-20(定格容量：700mAh)
- 記録メディア：SDメモリーカード
- 測定条件

※1 撮影枚数(CIPA)
CIPA規準に準ずる
温度(23℃)、液晶モニターオン、30秒毎にズームのワイド端とテレ端で交互に撮影、フラッシュ発光(2枚に1回)、10回撮影に1度電源を切/入操作

※2 連続撮影枚数
温度(23℃)、液晶モニターオン、フラッシュ非点灯、15秒毎に、ズームのワイド端とテレ端で交互に撮影

※3 連続再生時間
温度(23℃)、約10秒に1枚ページ送り

※4 ズームを行わず連続撮影した時の目安

※5 ボイスレコード録音時間は、連続で録音したときの時間です。

消費電力 .... DC 3.7V　約3.1W

外形寸法 .... 幅90mm×高さ59mm×奥行き16.1mm（突起部除く、最薄部13.7mm）

質量 .... 約115g(電池、付属品除く)

付属品 .... リチウムイオン充電池(NP-20)、USBクレードル(CA-30)、専用ACアダプター(AD-C52J)、USBケーブル、AVケーブル、ストラップ、CD-ROM、取扱説明書(保証書付き)

■リチウムイオン充電池(NP-20)

定格電圧 3.7V

定格容量 700mAh

使用周囲温度 .... 0～40℃

外形寸法 .... 幅33.0mm×高さ50.0mm×奥行き4.7mm

質量 約16g

■USBクレードル(CA-30)

入出力端子 .... カメラ接続端子、USB接続端子、外部電源端子(DC IN 5.3V)、AV接続端子(AV出力：NTSC/PAL標準方式準拠)

消費電力 .... DC5.3V　約3.2W

サイズ .... 幅112mm×高さ24mm×奥行き58mm(突起部除く)

質量 約52g

■専用ACアダプター(AD-C52J)

入力電源 .... AC100－240V　50/60Hz　83mA

出力電源 .... DC5.3V　650mA

プラグ形状 .... Aタイプ(平2ピン)

サイズ .... 幅50mm×高さ18mm×奥行き70mm(突起部、ケーブル除く)

質量 約90g

別売品

- 充電器　BC-10L
- リチウムイオン充電池　NP-20
- ソフトケース　ESC-70
- ソフトケース　ESC-71
- ソフトケース　ESC-72
- ソフトケース　ESC-73
- ソフトケース　ESC-74
- ソフトケース　ESC-100
- ソフトケース　ESC-101
- ネックストラップ　ENS-1
- ネックストラップ　ENS-2
- ネックストラップ　ENS-3

別売品は、お買い求めの販売店もしくは、カシオ・オンラインショッピングサイト(e-カシオ)にご用命ください。

e-カシオ：http://www.e-casio.co.jp/

カシオデジタルカメラに関する情報は、カシオデジタルカメラオフィシャルWebサイトでもご覧になることができます。

http://dc.casio.jp/

索引

英数字

あ

か

ま

や

ら

わ